

## 第2土曜科学教室（6月9日）

### 昆虫の世界をのぞいてみよう

茨木市教育センター

今回は、箕面公園昆虫館の中峰空館長にお越しいただき、野外での昆虫採集や観察活動を行いました。

#### 1 野外での観察を行う際のポイントについて

いきなり野外観察となるとどうしても、動いている昆虫に目をとられてしまいます。そこで、観察の前に、観察ポイントや危険な虫についてお話いただくとともに、昆虫本体だけではなく、昆虫の活動によって残された痕跡からも知ることができることについてお話いただきました。

今回は、特に葉に着目し、かじられ方や丸まっている等の葉の変化とそこに関わった昆虫について、紹介いただき野外観察に出かけました。



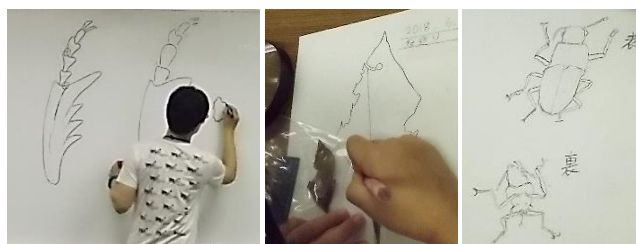
#### 2 桜通りで昆虫や昆虫の痕跡探し

教育センターから、歩いてすぐの桜通りで野外観察を行いました。子どもたちは一人1袋のポリチャックの袋を手に、昆虫や昆虫の痕跡探しを行いました。短時間ではあったものの、子どもたちは昆虫を見つけたり、昆虫の卵や、かじられ方の異なる葉を見つけたりするなど多様な発見をしていました。



#### 3 採取してきたもののスケッチを通じた観察

生物のスケッチの基本となる①線と点でスケッチすること、②閉じた線で描くこと、③よく観ることなどを教えていただき、実際にスケッチにチャレンジしました。



#### 4 まとめ

きれいに整備されていて、昆虫も小さく見える桜通りですが、じっくりと観察することで、数多くの発見が行えることができることに驚きを感じました。専門家の方とともに観察を行うことで、身近なものがより面白く感じられるものだと改めて感じました。



スケッチの間、持参いただいたオオクワガタ、カレハカマキリを手にとって観察しました。